

ARCO-149 20221130

埼玉川口安行 紅葉3園

ウォーキング 2022

9月28日(水)定例会を開催し、
川口市安行の興禅院・小林紅葉園・花
と緑の振興センターの3園を巡るウォ
ーキングを協議。2ヶ月程が経過し、案
内書に沿い本日11月30日(水)JR武
蔵野線東川口駅改札前に9時40分改
札前に集合。

本来、23日第4水曜日が年頭での
予定日であったが、勤労感謝の日と被
っていることと、紅葉の盛りを願って
一週遅らせての実施だ。

川口市安行地区は、400年以前か
ら植木の商いをしてきた歴史ある地
域で、3園ともに同じバス停付近に
位置している。3園合わせて紅葉の隠
れ名所となっている。

興禅院は参道沿い他に紅葉が。小
林紅葉園はその名の通り、もみじを専
門にする植木園で多種多量の紅葉が。

花と緑のセンターは埼玉県立の振興
センターで、多種の樹木が展示され
一部に紅葉ゾーンもある。

アクセス

JR荻窪駅から西国分寺駅でJR武
蔵野線に乗り換え東川口で降車。他に
埼玉高速安行駅から徒歩15分のルー
トもあるのだが、電車の乗り換え乗り
継ぎに不安があるので、急がば回れ
で武蔵野線経由をチョイス。

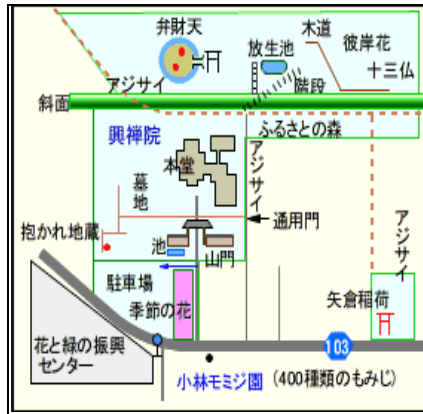
東川口駅からバスに乗り、3園を
巡る紅葉狩りウォーキングが始まる。
1時間に1本しかない西川口行き、9:5
5発に乗り20分弱にて花と緑の振興
センター前で降車し3園を巡ること
に。



南口2番バス停



花と緑の振興センターバス停



↑ここがBUS停

興善院・小林紅葉園・花と緑のセンター案内図

<https://news.arukikata.co.jp/column/event-season/>

[Japan/Kanto/Saitama/134_676826_1510555276.html](https://www.japan-kanto-saitama.com/134_676826_1510555276.html)

興禅院へ

曹洞宗の寺院で1546年開創と言う古寺。参道の入口から紅葉のトンネルが境内山門まで100m程続いている。本殿東から北側が広く13仏・弁財天を巡り西側には抱かれ地蔵?等が。



興禅院由来



興禅院山門前



山門からの見返し



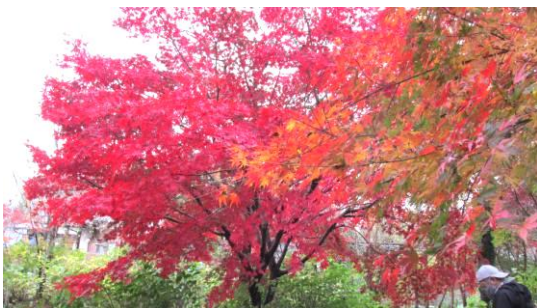
興禅院参道にて



本堂前



本堂東側のロタリー部へ



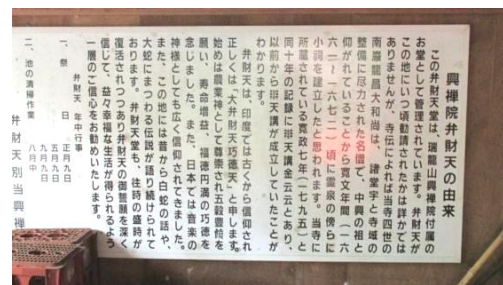
北側に13仏と弁財天があるが本日は通行止め？



斜面を降りて行く



降りて左側奥に弁財天が



弁財天由来



弁財天の駒蛇(対の右側)



并助天



この奥に13仏がおられるのだが

花と緑の振興センターへ

埼玉県立の植物園で、約2000種類以上の植物が揃う。春は梅・秋には北西のゾーンに山モミジ、イロハモミジ等が美しく紅葉するとのこと。

実は、興禅寺の抱き地蔵を見ようと本堂西に回ろうとしたのだが、振興センター東ゾーンに入ってしまったので、仕方なく再度興禅寺駐車場から基地に迂回することに。

再び興禅院に



本堂西側の基地に抱かれ地蔵が居ると言うが何處かに遊びに行っている様で留守でした



これこそ樹木葬

小林紅葉園へ

興禅院の向かい側の、もみじ園に移動。400種類ものもみじが紅葉のトンネルを創っている。園中に潜り込むと紅を主に黄色とのシンフォニーが待っていた。



園入り口



紅葉の林



休憩場所にて「疲れたー！」

帰り道・ランチへ



東川口行きバス停

12:25 発の東川口駅行きに乗り、南口に戻る。武蔵野線の南側沿いを東に徒歩2分の「ハしま」へ。夜は居酒屋になるのだそうだが、ランチ時は割烹店の様をしている。やはり紅葉には日本食が似合う。なかでも蕎麦

が食べたいと蕎麦定食 1,100 円を所望。手刻みの蕎麦と天ぷら他を、農林大臣賞を受賞している板さんの作で頂いた。



エクステリア



インテリア



蕎麦定食

エピローグ

紅葉達は、最高の色付きで待っていてくれた。その色も量もGOODであった。歩数は 4,500 歩程。

埼玉川口・安行の紅葉は、昨年秋の奥目摩鳩ノ巣溪谷と一味違う見栄え・趣の紅葉狩を味わせてくれた。

綺麗な朱と美味しい味のウォーキングを楽しむことが出来た。

興禅院では、安全とコロナオミクロンの制圧をお願いさせて頂いた。

この年末には、定例会で今年の活動の総括と来年のウォーキング計画を協議・相談し2022年から2023年を展望することになっている。

来たる2023年にはコロナが終焉し、WINGSの合言葉である「明るく元気で楽しく」に合わせてメンバー全員でのウォーキングを楽しめることを熱望している。

202201130

Suginami WINGS

記JUSTing